

1.朝のチームミーティング

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	出勤者各病棟のミーティング参加	リーダーのみ参加	継続
生活期	50名以上	出勤スタッフ全員参加	制限なし	制限なし
生活期	50名以下	早出以外の出勤職員で参加対応	病棟主任のみの対応	解除
生活期	50名以下	対応可能スタッフが持ちまわりで対応	リーダー以上の役職で対応	継続
急性期	50名以下	制限なし	制限なし	制限なし
急性期+生活期	50名以下	リハ部門全体のミーティング後各病棟の申し送りに参加	短縮形で実施	短縮形を継続
総合病院内	50名以上	スタッフ全員で	中止、リーダーのみで行う	スタッフ全員で。できるだけ距離を開ける
急性期	50名以上	スタッフ全員参加	PT・OT・STの管理職のみ	PT・OT・STの管理職のみ
生活期	50名以上	スタッフ全員参加	スタッフ全員参加	スタッフ全員参加
総合病院内	50名以下	全員で	短時間、最低人数で	継続
回復期単体	50名以上	出勤者全員で	短時間、最低人数で	出勤者全員で

2.集団練習

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	中止	継続
生活期	50名以上	制限なし	中止	5名以下で実施
生活期	50名以下	病棟レクとして開催(空いているセラピストが体操など)	中止	病棟レクとして集団的介入を再開
生活期	50名以下	制限なし	中止	継続
急性期	50名以下	実施なし	実施なし	実施なし
急性期+生活期	50名以下	回復期リハ病棟のみ、一部スタッフが集団レクに参加	蜜にならない工夫を	蜜にならないように工夫
総合病院内	50名以上	集団体操として実施	中止	中止(7月から4名程度からの再開を検討)
急性期	50名以上	非実施	非実施	非実施
生活期	50名以上	制限なし(STのみ該当)	中止	中止
総合病院内	50名以下	非実施	非実施	非実施
回復期単体	50名以上	非実施	非実施	非実施

3.気管切開患者の練習場所

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	病棟のみで実施	継続
生活期	50名以上	制限なし	制限なし	制限なし
生活期	50名以下	制限なし	リハ室の使用を曜日で病棟ごとの使用	継続
生活期	50名以下	制限なし	制限なし(気切でリハ室を使用できる方がいないため)	継続
急性期	50名以下	制限なし	病棟練習のみ	制限なし
急性期+生活期	50名以下	制限なし	要相談	要相談
総合病院内	50名以上	制限なし	感染委員会へ相談し離床範囲を決定する	感染委員会へ相談し離床範囲を決定する
急性期	50名以上	制限なし	熱発など感染疑いの場合は保護具使用にて病室にて実施	熱発など感染疑いの場合は保護具使用にて病室にて実施
生活期	50名以上	制限なし	ベッドサイドまたは一時中止(IGT確認)	ベッドサイドまたはIGT確認して実施
総合病院内	50名以下	非実施(回復期に該当者おらず)	非実施(回復期に該当者おらず)	非実施
回復期単体	50名以上	非実施(回復期に該当者おらず)	非実施(回復期に該当者おらず)	非実施

4.車椅子椅子検討会、装具検討会

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	必要に応じて実施	制限なし
生活期	50名以上	制限なし	時間短縮、三密を防ぎ実施	継続
生活期	50名以下	担当セラピスト、リハ医にて実施	来院業者の検温、マスク装着での対応	継続
生活期	50名以下	制限なし	来院業者は可能な限り1Fで対応	継続
急性期	50名以下	制限なし	制限なし	制限なし
急性期+生活期	50名以下	制限なし	必要に応じて	必要に応じて
総合病院内	50名以上	制限なし	中止	中止
急性期	50名以上	非実施		
生活期	50名以上	制限なし	3密回避し実施	3密回避して実施
総合病院内	50名以下	担当者と責任者、リハDrにて	担当者のみ	継続
回復期単体	50名以上	担当者のみ	担当者のみ	担当者のみ

5.外来(通院リハビリテーションなど)

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	中止	体温測定、マスク着用、手指消毒、37° 以上不可
生活期	50名以上	制限なし	制限なし(体温測定、マスク着用、手指消毒、37° 以上不可)+入院とのゾーニング	継続
生活期	50名以下	外来機能は元々なし	外来機能は元々なし	外来機能は元々なし
生活期	50名以下	制限なし	集団リハ外来は中止、それ以外は自肅を促し、通常通り実施。	継続
急性期	50名以下	制限なし	外来と入院患者のゾーニングで実施	外来と入院患者のゾーニングで実施
急性期+生活期	50名以下	制限なし	ゾーニング強化、一部制限あり	ゾーニング強化継続
総合病院内	50名以上	制限なし	必要最低限に留める	必要最低限に留める
急性期	50名以上	制限なし	PT室もしくはOT室のみ使用し、時間帯を制限。その時間帯は入院患者の使用不可	PT室もしくはOT室のみ使用し、時間帯を制限。その時間帯は入院患者の使用不可。
生活期	50名以上	制限なし	一次的に中止、その後規模縮小して再開(セラピストは固定)	6月より段階的に戻し、新規受入れ開始、セラピストの固定は条件付で許可(解除)する場合もあり
総合病院内	50名以下	制限なし	入室時間の徹底	極力制限
回復期単体	50名以上	制限なし	診療場所の分離	継続

6.特殊外来(装具、ボトックスなど)

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	中止	体温測定、マスク着用、手指消毒、37° 以上不可
生活期	50名以上	制限なし	制限なし(体温測定、マスク着用、手指消毒、37° 以上不可)	継続
生活期	50名以下	(TMS・ボトックス外来) 1回/月開催	(TMS・ボトックス外来)中止	6月より再開(1回/月)
生活期	50名以下	特殊外来機能は元々なし	特殊外来機能は元々なし	継続
急性期	50名以下	実施なし	実施なし	実施なし
急性期+生活期	50名以下	装具外来、ボトックス有り	装具外来等は継続	装具外来等継続
総合病院内	50名以上	制限なし	必要最低限に留める	必要最低限に留める
急性期	50名以上	当院では実施なし		
生活期	50名以上	制限なし	該当なし	該当なし
総合病院内	50名以下	非実施	非実施	非実施
回復期単体	50名以上	非実施	非実施	非実施

7.出向業務

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	中止	徐々に緩和
生活期	50名以上	制限なし	中止	継続
生活期	50名以下	制限なし	中止	出向者の検温で問題なければマスク装着にて関連施設のみ再開。他の出向は中止継続
生活期	50名以下	制限なし	職員固定のため通常通り	継続
急性期	50名以下	実施なし	実施なし	実施なし
急性期+生活期	50名以下	制限なし	中止	徐々に緩和
総合病院内	50名以上	制限なし	中止	可
急性期	50名以上	ほぼ実施されていない	宣言時点で実施なし	解除後も実施なし
生活期	50名以上	制限なし	中止	段階的に制限解除するも相手側の意向もあり実施なし
総合病院内	50名以下	制限なし	中止	再開(通常時)
回復期単体	50名以上	制限なし	中止	再開(通常時)

8.出向業務 職員固定

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	中止	徐々に緩和
生活期	50名以上	制限なし	中止	継続
生活期	50名以下	制限なし	中止	出向者の検温で問題なければマスク装着にて関連施設のみ再開。他の出向は中止継続
生活期	50名以下	元々職員固定	元々職員固定	継続
急性期	50名以下	実施なし	実施なし	実施なし
急性期+生活期	50名以下	制限なし	中止	徐々に緩和
総合病院内	50名以上	制限なし	中止	職員を固定する
急性期	50名以上	ほぼ実施されていない	宣言時点で実施なし	解除後も実施なし
生活期	50名以上	制限なし	中止	段階的に制限解除
総合病院内	50名以下	制限なし	中止	再開(通常時)
回復期単体	50名以上	制限なし	中止	再開(通常時)

9.職員の病棟固定

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	原則固定(教育研修科やSTのみ一部病棟横断可能)	職員の病棟固定	制限なし
生活期	50名以上	制限なし	病棟を跨いだフォロー禁止	継続
生活期	50名以下	当院は元々病棟配属	当院は元々病棟配属	当院は元々病棟配属
生活期	50名以下	元々病棟固定制	元々病棟固定制	継続
急性期	50名以下	制限なし	制限なし	制限なし
急性期+生活期	50名以下	STの一部は兼務、それ以外はほぼ病棟専従	一部チーム編成を変更(更に病棟をまたがないように工夫)	一部制限あるが若干緩和
総合病院内	50名以上	原則病棟固定	原則病棟固定	原則病棟固定
急性期	50名以上	専従のみでその他は固定なし	通常時と同様	通常時と同様
生活期	50名以上	制限なし	出来る限り分けて実施	段階的に制限解除
総合病院内	50名以下	専従のみ	病棟ごとにスタッフ配置を完全に分ける	継続
回復期単体	50名以上	専従のみ	病棟ごとにスタッフ配置を完全に分ける	継続

10.STの業務(直接訓練)時のゴーグル着用

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	ゴーグルなどなし	ゴーグル着用にて実施	継続
生活期	50名以上	ゴーグルなどなし	ゴーグル・マスク着用、マスクを外す練習の際はシールド必須	継続
生活期	50名以下	マスク着用	フェイスシールド、マスク、手袋着用	継続
生活期	50名以下	制限なし	マスク手袋着用のみ	継続
急性期	50名以下	制限なし	制限なし	制限なし
急性期+生活期	50名以下	口腔ケア、食事訓練等で使用	フェイスシールド追加	フェイスシールド継続
総合病院内	50名以上	制限なし	必須	必須
急性期	50名以上	感染等の必要に応じて装着	着用を推奨	着用を推奨
生活期	50名以上	着用なし(検討中)	嚙下:フェイスシールド 言語:アクリル板	嚙下:フェイスシールド 言語:アクリル板
総合病院内	50名以下	必要に応じて対応	必要に応じて対応	継続
回復期単体	50名以上	必要に応じて対応	必要に応じて対応	継続

11.VE実施

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	中止	制限なし
生活期	50名以上	制限なし	フェイスシールド、マスク、手袋着用にて実施	継続
生活期	50名以下	VFのみの実施(元々VEは行っていない)	中止	VF解除:フェイスシールド、マスク、手袋着用にて実施
生活期	50名以下	制限なし	中止	継続
急性期	50名以下	実施なし	実施なし	実施なし
急性期+生活期	50名以下	元々VFのみ	必要に応じて検討	必要に応じて実施
総合病院内	50名以上	制限なし	中止	中止
急性期	50名以上	制限なし	患者状態や感染リスクに配慮の上実施	患者状態や感染リスクに配慮の上実施
生活期	50名以上	制限なし	制限なし(実施なし)	制限なし(実施なし)
総合病院内	50名以下	制限なし	詳細不明	詳細不明
回復期単体	50名以上	制限なし	医師の指示によって実施	制限なし

12.チーム回診業務

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	カルテ診のみ、ラウンド中止	制限なし
生活期	50名以上	制限なし	中止	人数制限し実施
生活期	50名以下	リハ医・研修医・リハ代表者で回診実施(訓練中に)	中止	解除
生活期	50名以下	制限なし	中止	継続
急性期	50名以下	制限なし	制限なし	制限なし
急性期+生活期	50名以下	制限なし	必要最小限	徐々に緩和
総合病院内	50名以上	制限なし	中止	3密を避け、10人以下・短時間で行う
急性期	50名以上	制限なし	患者ごとに手指消毒の上実施	患者ごとに手指消毒の上実施
生活期	50名以上	制限なし	3密回避し実施	3密回避し実施
総合病院内	50名以下	制限なし	責任者のみ	継続
回復期単体	50名以上	制限なし	各部署で待機して対応	継続

13.リハビリテーションカンファレンス

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	緊急性があるカンファレンスのみ実施	制限なし
生活期	50名以上	制限なし	換気管理のもと最低人数で実施	継続
生活期	50名以下	病棟詰所にて毎日開催(3名づつ)	対面カンファは中止(電子カルテ上でやり取り)	継続
生活期	50名以下	制限なし	最少人数で実施。	継続
急性期	50名以下	制限なし	制限なし	制限なし
急性期+生活期	50名以下	制限なし	必要最小限(ほぼ制限なし)	ほぼ制限なし
総合病院内	50名以上	制限なし	最小限の人数で短時間、3密を避ける	最小限の人数で短時間、3密を避ける
急性期	50名以上	制限なし	制限なし	制限なし
生活期	50名以上	制限なし	3密回避し実施	3密回避し実施
総合病院内	50名以下	制限なし	最少人数	継続
回復期単体	50名以上	制限なし	最少人数および病棟外で実施	継続

14.退院前カンファレンス

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	緊急性があるカンファレンスのみ実施	制限なし
生活期	50名以上	制限なし	換気管理のもと最低人数で実施	継続
生活期	50名以下	退院に合わせて実施	基本中止(必要性の高い方は病棟ではなく)病院1階で最小人数での開催	継続
生活期	50名以下	制限なし	最小人数で必要性があれば実施(1F対応)	継続
急性期	50名以下	制限なし	面会制限により未実施	face timeを使用してリモートカンファ実施中
急性期+生活期	50名以下	制限なし	必要最小限	徐々に緩和
総合病院内	50名以上	制限なし	最小限の人数で短時間、3密を避ける必要最低限とし外来カンファ室を使用	最小限の人数で短時間、3密を避ける必要最低限とし外来カンファ室を使用
急性期	50名以上	制限なし	必要最低限のみ。実施する際は広めの部屋でソーシャルディスタンスに配慮	必要最低限のみ。実施する際は広めの部屋でソーシャルディスタンスに配慮
生活期	50名以上	制限なし	原則中止(必要性あればCT許可により実施)	必要性をしっかりと検討した上で3密回避して実施
総合病院内	50名以下	制限なし	極力制限(必要時には最小人数)	継続
回復期単体	50名以上	制限なし	極力制限(必要時には最小人数)	継続

15.家族指導

併設施設	PT人数	通常(感染対策前)	緊急事態宣言中	緊急事態宣言解除後
回復期単体	50名以上	制限なし	原則禁止	一部制限 面会者は家族のみ、面会は30分以内、12歳以下・症状がある人・マスク未着用は不可
生活期	50名以上	制限なし	時間制限し、病棟のみで実施	継続
生活期	50名以下	退院前カンファレンス時や退院時に実施	基本中止(必要性の高い方は病棟ではなく)病院1階や電話連絡にて実施	継続
生活期	50名以下	制限なし	最少人数で必要性があれば実施(1F対応)	継続
急性期	50名以下	制限なし	面会制限により未実施	面会制限により未実施
急性期+生活期	50名以下	制限なし	必要最小限	徐々に緩和
総合病院内	50名以上	制限なし	原則中止 動画やパンフレット他の手段を検討	動画やパンフレット他の手段を検討し、必要最低限とする
急性期	50名以上	制限なし	必要性も含めて上司や師長と相談の上、場所等に配慮の上実施	必要性も含めて上司や師長と相談の上、場所等に配慮の上実施
生活期	50名以上	制限なし	原則中止(必要性あればCT許可により実施)	必要性をしっかりと検討した上で3密回避して実施
総合病院内	50名以下	制限なし	極力制限(紙面での指導中心)	継続
回復期単体	50名以上	制限なし	極力制限(紙面での指導中心)	継続